

応力発光技術分科会 ML-TC

本分科会のポイント

- 「応力発光」は、動的なひずみ分布を発光で“見える化”する、産総研の技術です。
- 「応力発光」は、インフラ・モビリティ・電子デバイス分野の評価・設計・予測で活躍中です。
- 本分科会は、「応力発光」活用情報の共有、新たな対象・連携・機会の出会いの場を提供します。

本分科会のねらい

「応力発光技術分科会」は、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（産総研）が開発し、世界をリードする「応力発光技術」の応用展開のための分科会です。応力発光技術の導入や実装の際に知りたい、活用実績の共有、対応する製造・施工・計測方法等の情報共有、の他に、新たな適用対象と課題の抽出、協奏的課題、社会課題解決に直結する市場開拓への連携可能性の意見交換を通して、応力発光技術の普及と市場形成を促進することを目的としています。

活動内容

「応力発光」に関する下記を想定中です。

1. 活用実績の共有
2. 製造・施工・計測方法等の情報共有
3. 新たな適用対象の意見交換
4. 共通課題抽出と連携の意見交換
(特に国家プロジェクトの核を創出)
5. シナジーを生む他技術紹介と連携議論
6. 標準化活動：“見える”が拓く明日の国際ルールと、先取り連携

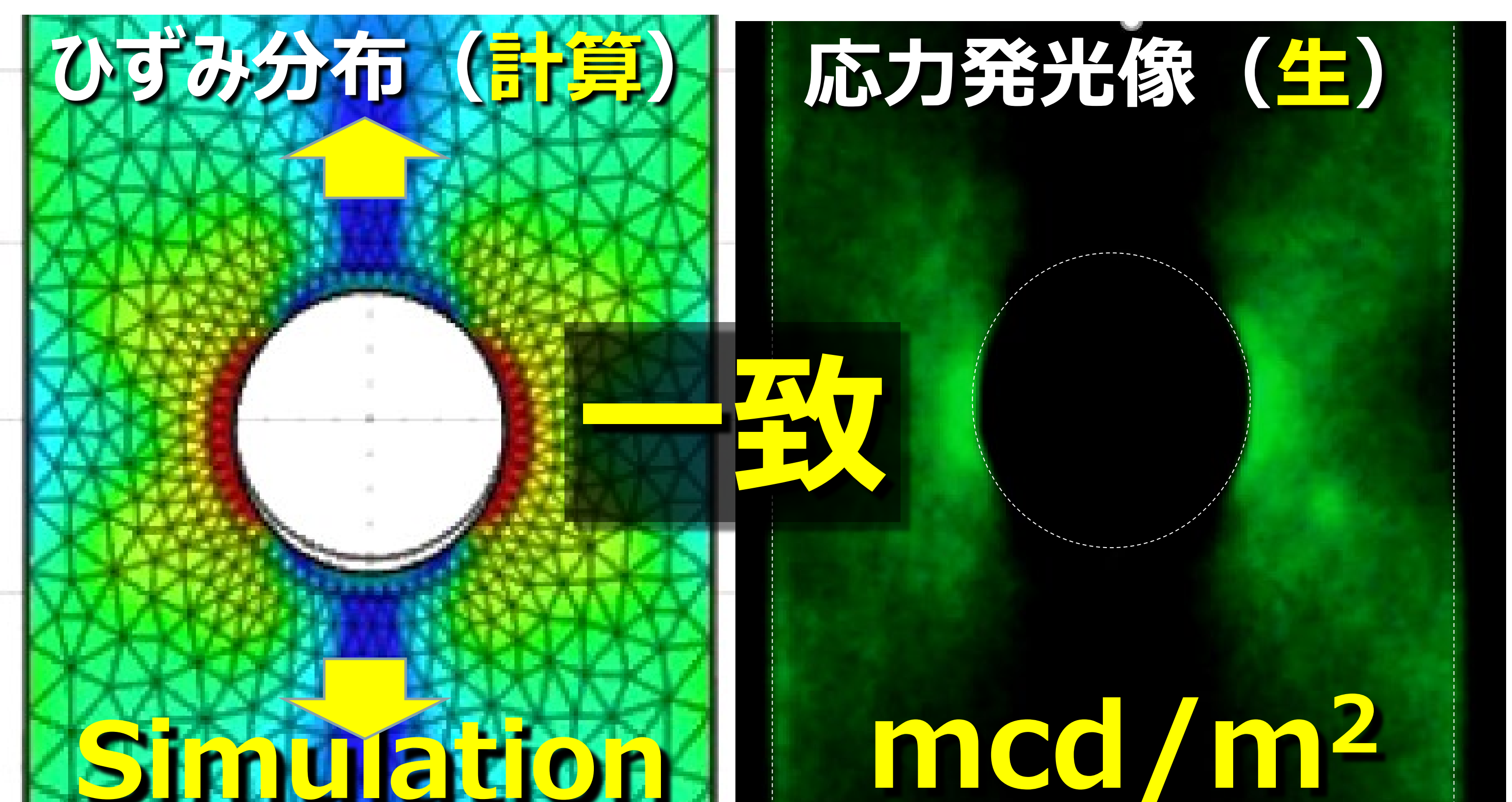
「応力発光技術分科会」は、総会・分科会での議論、要望を基に柔軟なテーマ設定を行います。

「応力発光」をトピックスとして

- ・会員様と我々の連携
 - ・会員様同士の連携
 - ・次期プロジェクト提案への協力関係
- を醸成する場とできれば幸いです。
末永くよろしくお願い致します。

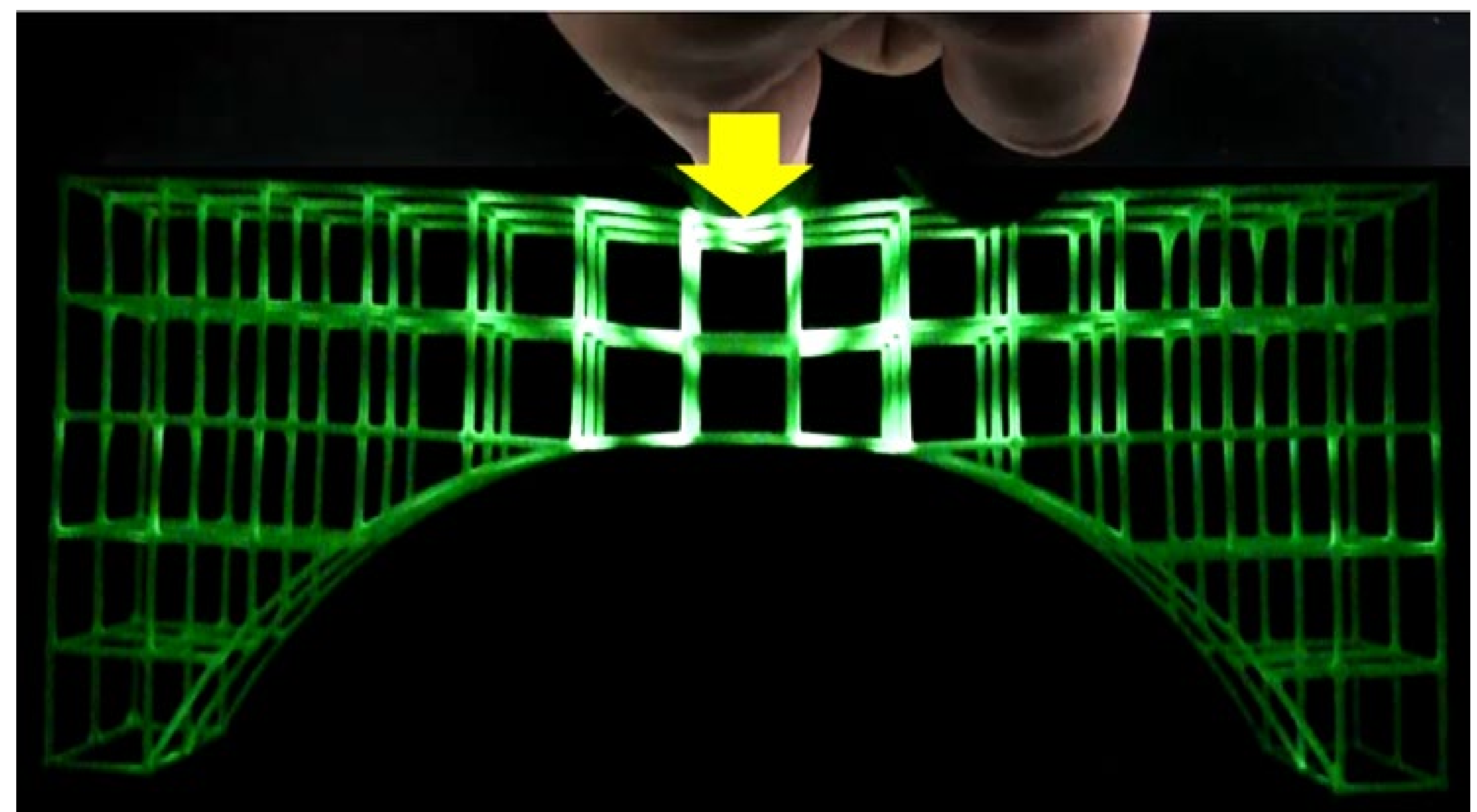
【活動は、年2～3回】

- 1回目) 開催日：2024年8～9月 @臨海・web
2回目) 開催日：2024年10～11月 @臨海・web
3回目) 開催日：2024年12～1月 @臨海・web
(他の分科会との共催も企画中)



引張荷重時のひずみ分布解析と応力発光の比較

(動画 : <https://www.youtube.com/watch?v=PSzTvtGTM4&list=FLbhmXy765GF6IdlaOkPHCrw&index=2&t=0s>)



[橋梁3Dモデル] × [応力発光]、による直観的な
Rapid simulation (予測の更新に向けて)

センシングシステム研究センター

寺崎 正 (nao-terasaki@aist.go.jp)

藤尾 侑輝 (yuki-fujio@aist.go.jp)

国立研究開発法人

産業技術総合研究所